

九州運輸局メールマガジン 平成23年12月1日 第148号
～九州の明日を拓く運輸と観光～
九州運輸局HPアドレス <http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/>

いつも九州運輸局メールマガジンをご覧いただき誠にありがとうございます。

目次

- 1 九州運輸局ホームページアップ情報（11月24日～11月30日掲載分）
 - 総合案内
 - 各種情報
 - 各種手続
 - 分野別情報
 - 報道発表
 - お知らせ
- 2 現場レポート
- 3 国土交通省からのお知らせ情報

1 九州運輸局ホームページアップ情報（11月24日～11月30日掲載分）

総合案内

《職員採用情報》

- ・船舶関係技術職員の募集について

http://www.mlit.go.jp/report/press/kaiji08_hh_000015.html

各種情報

《入札・契約情報》

- ・企画競争結果の公表（11/24公表分）

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/nyusatsu/pdf/kikaku_kekka/111124.pdf

- ・物品・役務入札公示（11/29付け）

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/nyusatsu/list.html#BUPPIN_CHOTATSU

《九州統計情報》

- ・自動車保有車両数（平成23年10月分）

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/toukei/j_touroku/syaryousuu2310.pdf

- ・新規登録自動車数（平成23年10月分）

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/toukei/j_touroku/shinkitouroku2310.pdf

- ・燃料別等自動車保有台数（平成23年10月分）

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/toukei/j_touroku/nenryoubetsu2310.pdf

- ・自動車保有車両数（平成21年4月～平成22年3月分）

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/toukei/j_touroku/syaryousuu21nendo.pdf

- ・新規登録自動車数（平成21年4月～平成22年3月分）

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/toukei/j_touroku/shinkitouroku21nendo.pdf

・燃料別等自動車保有台数（平成21年4月～平成22年3月分）
http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/toukei/j_touroku/nenryoubetsu21nendo.pdf

《行政処分状況》

・自動車整備事業者の法令違反に対する行政処分等の状況について
<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/jigyousya/seibi/seibi.htm>

各種手続

《海技試験制度・合格発表》

・筆記試験日程

<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/kaigisiken/body.htm>

分野別情報

《バリアフリー》

・旅客施設・車両等のバリアフリー化進捗状況（平成23年3月31日現在）

<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/gyoumu/koutuu/file06/bf-shinchoku22.pdf>

報道発表

・スポーツ観光人材育成研修会を開催します！！

<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/2011-1124-kokusai.pdf>

お知らせ

・平成23年度 年末年始の輸送等に関する安全総点検について

http://www.mlit.go.jp/jidosha/jidosha_tk2_000003.html

2 現場レポート

九州旅客鉄道株式会社大分支社 平成23年度 総合脱線復旧訓練

平成23年11月17日（木）に、大分市の九州旅客鉄道株式会社大分車両センターにおいて、総合脱線復旧訓練（以下「訓練」という。）が行われました。

この訓練は、九州旅客鉄道株式会社大分支社（以下「大分支社」という。）が、事故等が発生した際の警察や消防など関係機関との連携強化、迅速で正確な情報伝達、早期復旧作業など総合的な技術力の向上などを目的に、毎年行っています。訓練には、大分支社、九州旅客鉄道株式会社グループ会社、大分県警察本部鉄道警察隊、大分市中央消防署などから、約200名が参加しました。

今年の訓練は、「踏切で運転操作を誤った軽自動車が、走行中の列車に衝突し横転。列車は最後部車両が脱線して火災が発生、乗客15名が負傷。軽自動車は損傷が激しく2名が重体。」という想定で行われました。主な訓練の概要は、次のとおりです。

乗客の避難誘導訓練

列車運転士の「わっ、なんだっ今のすごい音と列車の揺れは！非常！防護無線発報」という放送で訓練は始まりました。サイレンが鳴り響くなか、発煙筒を持った運転士が車外へ出て、列車が脱線、火災が発生して白煙が出ていることを確認、運転士と車掌は直ちに初期消火（模擬）を行うとともに、列車内の乗客を安全に

車外へ誘導、乗客は駆け付けた救急隊員によりトリアージタグの色に応じて救護所へ誘導・搬送されました。

軽自動車に閉じ込められていた2名（人形）も、駆け付けた消防隊員により無事に救出されました。

復旧現場本部運用訓練

事故現場に復旧現場本部を設置して乗客の救援救護を行うとともに、大分支社対策本部の指示に従い、現場を統括して復旧作業を行う訓練が行われました。

車両班（車両の復旧担当）、施設班（線路の復旧担当）、電力班（架線の復旧担当）、信通班（電話・無線担当）の職員が、張り詰めた空気のなかで迅速に作業を進めました。

特に、脱線した列車を油圧ジャッキを使用して持ち上げ、車輪の位置をレールの上にスライドさせて線路上に戻す訓練では、ひとつひとつの作業が、息を飲むような緊張感のなかで行われました。この訓練は、総合的な技術力の向上と若手後継者への技術継承を目的とした大切な訓練と位置づけられています。

初期消火訓練

大分中央署消防署により、駅員、運転士、車掌及び客室乗務員による消火器の取扱い訓練が行われました。日頃、消火器を使用する事がないため、参加者は真剣なまなざしで、消防署職員の指導を受けていました。

今回の訓練は、5月にJR北海道石勝線のトンネル内で発生した火災事故を受けて、事故の想定に火災発生を取り入れるなど、非常に工夫されていました。また、参加者は、約3時間という長丁場にもかかわらず、キビキビと移動しており、安全確認も大声で行うなど、緊張感を持って訓練に参加していました。

鉄道は大量輸送機関であるため、ひとたび事故が発生するとたくさんの利用者の命が危険にさらされます。また、事故により運転障害が発生すると利用者にも多大な影響を与えることになります。

鉄道の安全は、鉄道に携わる全ての人々の安全意識の向上が不可欠です。

今回の訓練は、私ども九州運輸局職員を含めて、参加者全員の安全意識の向上を図るうえでプラスとなり大変有意義な訓練であったと感じました。

最後に、これから年末年始の大変混雑する時期を迎えることになります。関係者の皆様には、テロ対策も含めて安全対策に一層の取り組みをお願いいたしまして報告に代えさせていただきます。

...キーワード...

トリアージタグ

トリアージとは、災害時などに多数の傷病者が動じに発生した場合、傷病者の緊急度や重傷度に応じて適切な処置や搬送を行うため、傷病者の治療優先度を決定することをいい、その際に用いるタグ（識別票）をトリアージタグといいます。

総合脱線復旧訓練の様子は、次のURLからご覧になれます。
http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_148_1.pdf

(九州運輸局大分運輸支局)

3 国土交通省からのお知らせ情報

広報誌「国土交通」12・1月号発行！
私たちが住むこの社会では、様々な人種、子どもやお年寄り、障がいをもたれた方、妊産婦など多様な人々が生活しています。国土交通省では、「どこでも、だれでも、自由に、使いやすく」というユニバーサルデザインの考え方を踏まえて誰もが安心・快適に暮らせるまちづくりを推進しています。

特集では、「バリアフリーでまちがかわる」と題して、札幌市をはじめ各地で進められているバリアフリー化の取り組みを紹介しています。また、ハード面を補うソフト面として相手を思いやり理解を深めるための「心のバリアフリー」も提唱しています。みなさまの「声がけ」で誰もが暮らしやすいまちになります。ぜひ、ご一読ください。

広報誌「国土交通」12・1月号
http://www.mlit.go.jp/page/kanbo01_hy_001858.html

この記事は、11/28付け国土交通省メールマガジン(第775号)をもとに編集しています。

【編集部より】

編集部では、運輸と観光行政に関する取組や話題、イベントの案内、地域の情報等、本メールマガジンへの掲載記事を広く募集しています。お気軽にご投稿ください。

九州運輸局メールマガジン編集部(九州運輸局総務部内)
mail : mm-kyushu@qst.mlit.go.jp
Tel : 092-472-2312 Fax : 092-471-7192

九州運輸局メールマガジンのバックナンバー閲覧はこちらから
http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/top.html